

第3学年社会科学学習指導案

日 時 平成21年11月25日(水) 5校時

場 所 3年A組教室

学 級 3年A組(男子19名 女子18名 計37名)

授業者 教諭 野口 貴弘

1 主題 第3章私たちの暮らしと経済 2「これからの福祉と生活環境」

2 主題について

①単元について

本単元は、中学校学習指導要領 公民的分野の内容「(2) 国民生活と経済」の中項目「イ 国民生活と福祉」「国民生活と福祉の向上を図るために、国や地方公共団体が果たしている経済的な役割について考えさせる。その際、社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、社会保障の充実、消費者の保護、租税の意義と役割及び国民の納税の義務について理解させるとともに、限られた財源の配分という観点から財政について考えさせる。」を受けて構成されている。

指導上留意すべき点として、細かな事柄、制度や仕組みの学習に深入りすることを避け、あらましについて理解させること。財政については、少子高齢社会など現代社会の特色を踏まえて考えさせることがあげられている。また、新学習指導要領への移行にあたり財源の確保と配分という観点から財政の役割について考えさせること、分野全体を通して、習得した知識を活用して、社会的事象について考えたことを説明させたり、自分の意見をまとめさせたりすることにより、思考力、判断力、表現力等を養うことへも留意して指導する必要がある。

②生徒の実態

社会科の学習に対する生徒の実態は、社会的事象についてしっかり考える生徒が多い反面、発言する生徒が少ない。本単元の内容は、現在から将来の日本が抱える最大の問題であり、現中学生が、社会の中心で活躍する時代に最も深刻化する問題でもある。しかし、生徒の実態は、財政、社会保障制度など内容が複雑であることなどもあり、当事者であるという意識は低く、関心が高まっているとはいえない状況である。

③指導観

本単元の内容は、将来主権者となったとき、現実に直面する避けては通れない問題の内容である。これらの諸問題について、主権者となる生徒達が資料の読み取りを通して財政と社会保障の諸問題について「どう考え、どう判断するのか」という学習活動を通して自分の考えを深化させたい。導入では前時の復習や新聞記事などから学習することに興味を持たせたい。展開では財政や社会保障の諸問題を考えさせる資料を提示し、読み取らせたい。まとめではいろんな意見を元に自分の意見を確立させたい。生徒が主体的に取り組む課題を設定し、活用させることで基礎・基本の定着が図られる授業を展開していきたい。

3 単元の指導目標と評価規準

単元の指導目標	単元の評価規準
●国民生活と福祉の向上を図るうえでの国や地方公共団体が果たしている経済的な役割について、租税の意義と役割、納税の義務を通して理解する。	社会的事象への関心・意欲・態度（学習に取り組む意欲・態度） ・国や地方公共団体の経済活動に対し関心を持ち、課題学習を意欲的に学習し、租税の意義と役割、少子高齢社会や経済上の諸課題を自らの問題として考えようとしている。
	社会的な思考・判断（知識・技能の活用力） ・国民生活と福祉の向上を図るために、国や地方公共団体が果たしている経済的な役割について多面的・多角的に考え、さまざまな観点や立場から公正に判断している。
	資料活用の技能・表現（知識・技能の習得） ・社会保障や経済に関する課題学習において、さまざまな情報手段を用いて自分の考えをまとめたり、わかりやすく発言や発表を行ったりしている。
●少子高齢社会と社会保障の充実、日本経済の発展と課題など、経済上の諸課題に関心を持ち、国や地方公共団体が果たしている経済的な役割について多面的・多角的に考えることができる。	社会的事象についての知識・理解（知識・技能の習得） ・国民生活と福祉の向上を図るため、国や地方公共団体が果たしていることについてあらましを租税と財政、社会保障、公害と環境を通して理解し、その知識を身につけている。
●社会保障や経済に関する課題学習において、諸資料の活用を図り、自分たちの考えをまとめ、発表できる。	

4 指導計画（7時間）

時	学習内容	本時(次)の目標	評価規準	言語活動
1	政府の経済活動	・税金の種類と特徴について説明できる。	・国税と地方税、直接税と間接税について理解し、その特徴を説明できる。（知識・理解）【知識・技能の習得】	・税金の種類を確認した後に、説明練習をする。【説明】
2 本時	税の役割	・消費税についての話し合いを通して税金の役割や問題点に気づき、自分の考えを説明することができる。 ・消費税に興味を持ち、身近な問題として課題解決に取り組むことができる。	・消費税増税について賛成か反対か資料を読み取り、自分の考えを持つことができる。（思考・判断）【知識・技能の活用力】 ・消費税増税に賛成か反対か考えようとする。（関心・意欲・態度）【学習に取り組む意欲・態度】	・資料を活用し、自分の意見をまとめる。【要約】 ・意見交流し、発表する。【論述・発表】
3	国のお金のやりくり	・公債発行の問題点について、資料からよみとり説明できる。 ・国と地方公共団体の財政の関係について、役割分担、財源の種類をもとに説明できる。	・資料などから公債発行の問題点についてまとめ、説明することができる。（技能・表現）【知識・技能の習得】 ・国家財政と地方財政が、適切に分担しながら互いに補うことの大切さについて理解する。（思考・判断）【知識・技能の活用力】	・重要語句について、説明練習をする。【説明】 ・資料から公債発行の問題点についてまとめ、説明する。【説明】
4	経済の安定を求めて	・景気変動が国民に与える影響を好況不況の状況をもとに述べることができる。 ・政府の財政政策と、日本銀行の金融政策の役割を理解し説明できる。	・公共・不況の問題や特徴を整理し発表する。（思考・判断）【知識・技能の活用力】 ・財政政策と金融政策を説明することができる。（知識・理解）【知識・技能の習得】	・好況・不況の問題や特徴を整理、発表する。【要約、説明】 ・重要語句について、説明練習をする。【説明】
5	安心して働く	・働くことについて、その意味を理解し、労働の現状と、これからのあり方や将来の職業について積極的に考え発表できる。	・働くことの意味を、自分の将来と関連づけて考え発表する。（関心・意欲・態度）【学習に取り組む意欲・態度】	・働くことの意味を発表する。【論述】
6	安心と生きがいのある暮らし	・社会保障制度について、制度の概要について理解し、費用の負担などの問題点を述べるすることができる。	・社会保障制度の現状と課題について問題意識をもって意欲的に調べ、述べるすることができる。（関心・意欲・態度）【学習に取り組む意欲・態度】	・重要語句について、説明練習をする。【説明】 ・社会保障について意欲的に調べようとする。【要約】
7	豊かな暮らし	・社会資本について、整備の必要性を理解し、今後の整備のあり方について考えまとめることができる。	・社会資本の整備の重点をどこに置くことが生活の充実につながるのか考えまとめる。（思考・判断）【知識・技能の活用力】	・どのような社会資本が整備されることが生活の充実につながるのかまとめる。【要約】

5 本時の指導

(1)本時の目標

- ・消費税についての話し合いを通して税金の役割や問題点に気づき、自分の考えを説明することができる。（知識・技能の活用力）【思考・判断】
- ・消費税に興味を持ち、身近な問題として課題解決に取り組むことができる。（意欲・態度）【関心・意欲・態度】

(2) 評価規準及び具体的評価規準

評価規準	具体的評価規準		C：「努力を要する」 生徒への手立て
	A：「十分満足できる」	B：「概ね満足できる」	
・消費税増税について賛成か反対か資料を読み取り、自分の考えを持つことができる。(思考・判断)【知識・技能の活用力】	・複数の資料を読み取り、課題追求していく中で自分の考えを持ち、発表することができる。	・複数の資料を読み取り、課題追求していく中で自分の考えをプリントにまとめることができる。	・資料の読み取りにつまずいている生徒に対し、机間巡視し、ポイントを示す。
・消費税増税に賛成か反対か考えようとする。(関心・意欲・態度)【学習に取り組む異様・態度】	・消費税増税に賛成か反対か自分の意見をプリントに書いている。	・消費税増税に賛成か反対か自分の立場をプリントに書いている。	・自分の意見を書くように机間巡視し促す。自分の意見を持たせ授業に参加させたい。

(3) 本時の指導の構想

① 指導の構想

消費税が今後増税することについて賛成か反対か自分の考えを持たせたい。考えを深化させるために2つの資料の読み取りをしっかりとさせたい。また自分の考えに他者の意見も参考にするような授業を展開したい。

② 言語活動について

既習事項や資料を活用し、これから訪れる諸問題について、自らの意見を持ち、友との意見交流をしながら思考、判断を深化させたい。

(4) 展開

段階	過程	学習活動	言語活動(☆) 評価(○) 留意点(●) 資料(◇)
導入 7分	課題把握・課題設定	1, 前時の学習から、税金にはどんな税があったか想起させる。 2, 新聞記事などから消費税増税をとらえ、本時の課題につなげる。 学習課題 「消費税増税に賛成か反対か、考えよう。」	●復習をし、本時とのつながりを持たせる。 ●資料の読み取りからキーワードとなる言葉に気づかせたい。また、いろいろな税がある中で消費税に焦点を当てかंगाえさせたい。 ◇新聞記事から事実認識をしっかりとつかませる。 ☆学習課題をしっかりと確認する。《記録》
展開 38分	課題追求	3, 課題についての自分の考えを書く。 (賛成) ・今後のことを考えると。 ・お金が足りない。 (反対) ・小遣いが減る。 ・生活が苦しくなる。 4, それぞれの立場で意見交流する。 5, 資料から国の財政上の問題や税の役割を知る。 (1) 新聞記事 高齢者や子供の資料 (2) 社会保障制度に関する資料 6, 税の役割や財政上の問題についてまとめる。	●生活経験や既習事項を元に考えさせる。 ○自分の意見をプリントにまとめる。 ●将来主権者になったときに必ず避けて通れない社会問題であることを補足する。 ☆自分の考えをまとめ、説明することができる。また友の意見をしっかりと聞き参考になることはメモする。《記録・要約・説明》 ☆資料の読み、自分の感想を持つ。《記録・要約・説明》 ○2つの資料について自分の意見をまとめる。 ●消費税が上がることで低所得者の立場の人たちに気づかせたい。 ☆資料を読み取り、ポイントを要約する。《要約》 ●消費税を上げないと、皆さんの負担が増えることを確認する。(医療や年金) ●税の特徴や財政上の問題についてまとめる。 ○まとめを受けて自分の考えを整理し、発表することができる。 ☆自分の考えをまとめ、発表する。《記録・要約・説明》
終末 5分	まとめ	7, 学習したことを振り返り、課題について自分の言葉で発表する。	●これからの政治の動向に興味を持ちながら生活して欲しいことも付け加える。《記録・要約》